



## 教材紹介カード

① 教科・領域 【 職業（作業学習） 】

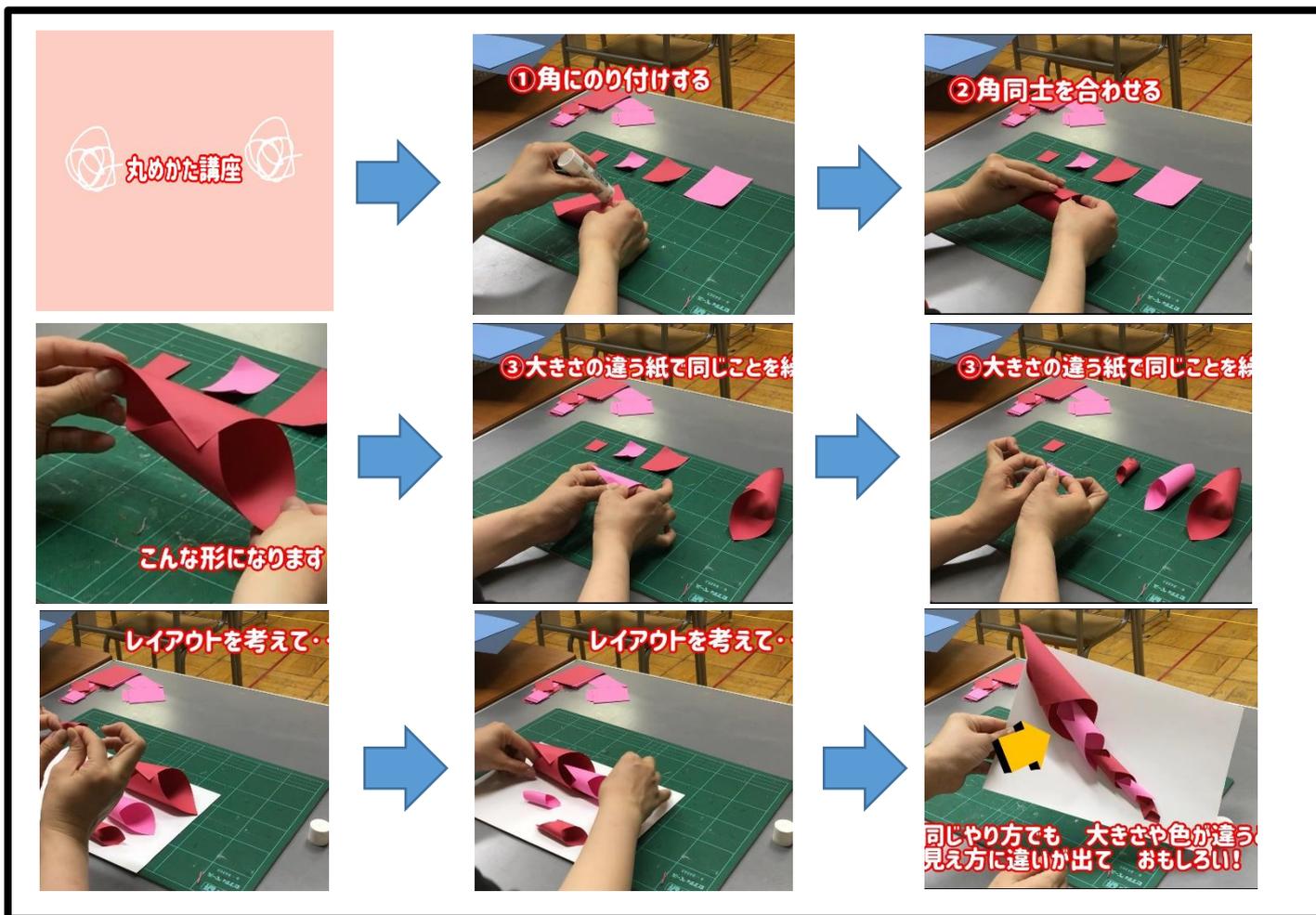
② 児童生徒の実態

【 さきおりのひもを指先でつまんで引っ張ることが難しい 】

③ 使用方法・作り方

（作り方） こぶしの 1.5 倍位の長さの段ボールを巻いて、握りやすい太さにし、布ガムテープではがれないように貼る。

（使用方法） 補助具の先に、ひもを張り付け、縦系に通して補助具を握って引っ張るようにさせる。



## 教材紹介カード

① 教科・領域 【 美術科 】

② 児童生徒の実態

【 活動を進めている中で、やる事が分からなくなった時に

自分で情報を得ようとする 】

③ 使用方法・作り方

1. 本時の説明の時に、活動内容やめあてを伝えたのち、本時の実際の活動内容として動画を用いて説明する。
2. 説明内容は、動画だけを見てわかるように編集する。
3. 動画編集ポイントとしては、活動の一連の流れをカットすることなく流す。カットせずに流すことでそれぞれの活動の次に何をすべきかを分かりやすくする。また、早送りしても理解できそうな活動は積極的に早送りしていく。
4. 説明に使った動画を、活動中も流し続けることでやる事が分からなくなった生徒が自分で画面を見て活動の続きを行うことができるようにする。



## 教材紹介カード

① 教科・領域 【 社会科・単元「名古屋の文化」 】

② 児童生徒の実態

【 体験的な学習や実物を手にすることでより興味や意欲を高めることができる 】

③ 使用方法・作り方

郷土玩具である「八事の蝶々」を自分たちで作成して遊ぶことを体験する。竹ひごの部分を持ち、ゆらゆらと揺らすことで蝶々が飛んでいるように見える遊びを体験し、名古屋市天白区の伝統や文化、昔の遊びについて知ることができる。

### 作り方

- ① 白い画用紙を線に沿って切り、羽の部分にマジックや色鉛筆で自由に模様を描く。
- ② 両面テープで竹ひごを中心部につけると完成する。



## 教材紹介カード

① 教科・領域 【 社会科 】

② 児童生徒の実態

【 ごみを正しく分別することが難しい 】

③ 使用方法・作り方

社会でごみの分別を学習する際に使用する。

ごみの種類を伏せるように置き、「可燃ごみはどれ?」とお題を出して、トランプのようにゲーム感覚で学習する。